

Join
us!!



未来へつづけ! 「エコシティたかつ」の取組み

2011年度から展開するプロジェクト

2010年度までの「エコシティたかつ」の取組みをさらに発展させ、中期として、2011年度から新たに展開するプロジェクトと継続するプロジェクトを紹介します。

新規

「たかつの自然の賑わいづくり」事業

国の生物多様性国家戦略等の趣旨を踏まえ、区レベルにおける取組みとして、区内を流れている河川の小流域を単位として水・緑・生きものの調査(※)を行い、2010年度に作成したベースマップの情報を更新します。
※「たかつ水と緑の探検隊調査」
区内の自然ビオトープや湿地などの調査、お困り外来植物や外来生き物探し、湧水の状況確認などを行なう予定です。



継続

学校流域プロジェクト

学校にビオトープ(池や林など)や雨水利用施設などを整備し、生きものや水循環について学ぶ場を作るプロジェクトです。具体的には、以下のような取組みをします。

- 学校ビオトープの整備支援と定期的な環境学習支援
- 学校での雨水利用の促進などモデル的な取りくみの検討
- 学校ビオトープ活用マニュアルの利用(教職員向け学習会の開催など)



その他の中期プロジェクトの案

その他の中期プロジェクトの案

- 橋地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進(継続)
- エコシティホール化の推進(継続)

みんなで進めよう! 「エコシティたかつ」

「エコシティたかつ」は、高津区で生活し、学び、働き、活動する私たちが、それぞれの立場でできることを行うことによって、はじめて進めることができます。一人ひとりの行動が相互に響きあい、支え合うことで、大きな推進力が得られます。「エコシティたかつ」の各プロジェクトでは、支援ボランティア、参加者、協力者の募集を随時おこなっています。メールアドレスをご登録いただいた方には、イベント情報やボランティア情報などをメールでお知らせします。一緒に「エコシティたかつ」の活動を進めませんか。詳しくは下記の連絡先にお問い合わせください。

連絡先: 川崎市高津区役所企画課/地域振興課

電話: 044-861-3131 / FAX: 044-861-3103
メールアドレス: 67kikaku@city.kawasaki.jp
67tisin@city.kawasaki.jp

クリック!

エコシティたかつ

検索

「エコシティたかつ」推進事業 2010年度 報告書概要版
発行日: 2011年3月
発行者: 川崎市「エコシティたかつ」推進会議
事務局: 川崎市高津区役所
編集協力: NPO 法人まちづくり情報センターかながわ (アリスセンター)
デザイン: 有限会社 tt-unit

…わたしと地球をつなぐ街…

エコシティたかつ

推進事業 2010年度

基本理念

地球環境危機の時代に対応した、
自然の賑わいとともにある
持続可能な循環型都市構造の再生と創造
100年後のたかつのまちのために

「エコシティたかつ」の基本目標

緩和策

低炭素・省資源社会の実現

私たち一人ひとりが身近なアクションをおこし、
地域/地球の二酸化炭素の削減につなげ、資源を
有効に活用します

適応策

地域に即した防災まちづくりの推進

深刻化する局地的な豪雨や洪水、渇水に対し、
流域の水循環に即した“水災害適応型都市”づくり
を推進します

自然の賑わい・生物多様性

自然共生型都市再生の推進

丘陵などランドスケープを重視した、
生命(いのち)の賑わい豊かな自然共生型の
都市再生を地域から推進します

“流域”とは、
降った雨が集まる、
大地の範囲・領域
のことです。



自然の賑わい・生物多様性とは

池や湿地、森など
多様な生態系に、
たくさんの生きものが
相互に関連しながら
生息している状態のことです。





2010年度のプロジェクト報告

2009年度から継続して展開した12のプロジェクトの紹介です。



地図による地域環境資源の共有化の促進

- 「エコシティたかつ」推進のためのベースマップを作成し、蓄積した情報を発信するためホームページをリニューアル。
- ベースマップに取り込む情報を得るため、首都大学東京との連携による市民参加型のヒートアイランド調査、クールスポット調査を実施

ヒートアイランド調査

GPS※と電子温度計を使い調査した結果、「木が1本生えているとどう違うのか」「川の近くと離れた所ではどう違うのか」などがわかりました。 ※GPS(衛星利用測位システム)

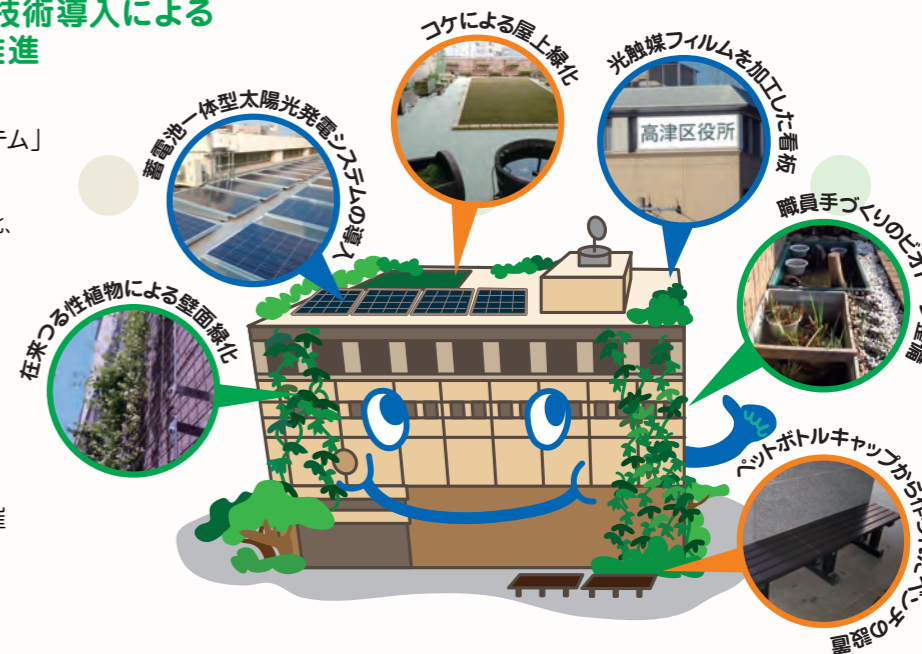


区役所の緑化等、環境技術導入によるエコシティホール化の推進

- 区役所屋上に災害電源用「太陽光発電一体型逐電システム」を設置

区役所庁舎では、コケによる屋上緑化、在来つる性植物による壁面緑化や職員手づくりのビオトープ、ペットボトルキャップから作られたベンチの設置、光触媒フィルムを加工した看板の設置など、環境に関するさまざまな取組みを、例として展示しています。

- エコシティホールツアーの開催
ガイドがわかりやすく解説します。ご希望の方は、ぜひご参加ください。



学校流域プロジェクト

- 高津小学校、南原小学校でビオトープの再整備を実施（これまでの区内整備校は合計6校）
- 区内の小学校で環境学習の支援を実施
- ビオトープマニュアル等の更新



ビオトープ間の交流

ビオトープがたくさんあると、生きものの移動がしやすくなり、交流が盛んになります。



橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進

- 農産物、特産品の紹介販売を実施
- 農業体験、援農イベントの実施
- 緑地、農地をめぐるまち歩きイベントの開催
- 地域ブランドロゴの策定と広報



エコエナライフコンクールなど普及啓発イベントの実施

- 高津区民会議と共同主催でエコ・エナライフコンクールを開催
- 全国円筒分水サミット2011 in たかつ(2011年1月22日)を開催

緑のカーテン事業の展開

- 緑のカーテン講習会を開催
- 緑のカーテンコンテストを
エコ・エナライフコンクールと統合して実施



その他のプロジェクト

- 「水と緑でつなぐ歴史街道花街道」(緑化推進重点地区計画)の推進
- 「まちなか油田プロジェクト」の推進に向けた調査・研究 ほか



「エコシティたかつ」協賛・協力企業

アサヒ飲料(株)、アサヒビール(株)、NECインフロンティア(株)、エリーパワー(株)、(株)ケイエスピー、セラサ川崎農業(協組)、シップスレインワールド(株)、(株)スタジオフェイク、ダイヤ食品サービス(株)、(株)タウンニュース社、マルイファミリー溝口、みぞのくち新都市(株)、(株)みつや園、(株)モスワールド、地域貢献建設会ロコビルダー (50音順)